

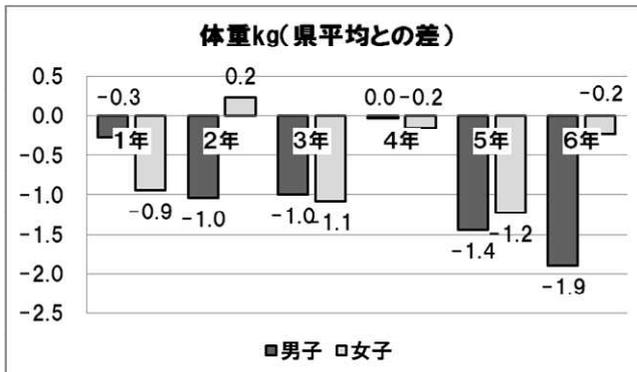
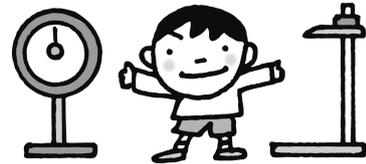
平成25年3月8日
 湖南省立菩提寺小学校
 保健室 No.21

学校保健委員会がはじまる

2月26日（火）に、学校保健委員会を開催しました。学校医の先生方や、保護者の方に参加していただき、本校児童の実態等について交流をすることができました。

○身体測定の結果より

体重について

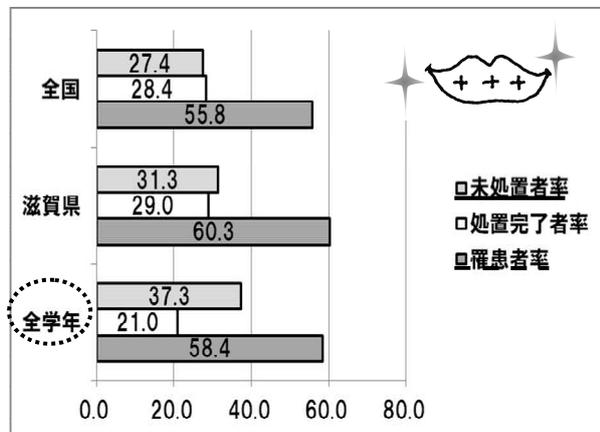


県平均と比べると、ほとんどの学年で男女とも軽い傾向にあることがわかりました。本校の子どもたちには当てはまらないかもしれませんが、特に女子の中で、全国的に近年“細くて小さいのがいい”という考えを持つ子が多くなってきているということです。

むし歯について

う歯の罹患者率（むし歯のある子の割合）は、全国平均、県平均と比べて大きな差はないことがわかりました。

しかし、そのうち未処置者率（処置のしていない歯がある子の割合）については、平均と比べ本校は高く、処置完了者率（むし歯はあるが、全て治療できている子の割合）は低い



ことがわかりました。この原因は何であるか興味深いデータであると話題になりました。健康診断後、『歯科連絡カード』にて受診報告を受けた子どもも多くいますので、来年度の健康診断時には割合が減っていることを願っています。

視力について

学年が上がるにつれて視力の悪い子が多くなっていることがわかりました。視力低下の原因の一つとして、高学年になるにつれて勉強量が増えることが考えられるのではという意見がありました。また、ゲームの影響も大きいのではという意見も出ていました。一生使う目なので、自分の目のことを考えた生活を心がけ、目を大切にしてほしいと思います。



○子どもたちの体力・運動能力について



体力テストの結果や、子どもたちの運動能力について話をしました。投力の低下について、野球などのボールを投げるような遊びをしている子が少ないことが話題に出ました。野球は、広い場所や道具が必要なので、最近では気軽に行ける環境がないのも理由の1つかもしれません。昔は生活や遊びの中で自然と身につけていた力も、最近では、特別な力になってきているのではということでした。

下校後は、近くの公園などで遊んでいる子もいますが、ゲームなどをして過ごしている子も多いようです。放課後も学校の運動場は開放されているので、そういう場所を使って遊ぶ子が増えるといいなと思います。

今後は、呼びかけや遊びの紹介などをして、休み時間や放課後に運動遊びをする子どもを増やせたらと考えています。また、今回は詳しくは話題には上がりませんが、食事と体づくりとの関連性も踏まえて、食育にも取り組んでいけたらと思います。



今後とも、家庭と学校と一緒に子どもたちの健康について考えていきたいと思っています。ご家庭でも、お子さんの健康について、ぜひ一度お話をしてみてください。

学校保健委員会は、毎年1回開催しています。来年度もぜひご参加ください！

